

地域学校協働活動推進員の塚本です。

10月28日(金)、31日(月)、11月1日(火)、2日(水)に、学校公開が行われました。

保護者やお孫さんの様子を見に来た、おじいちゃん・おばあちゃん。また、地域の方など、多くの方が訪れ、子供たちの様子を見ていただきました。アンケートにもご協力いただきありがとうございました。

いただいたご意見は、今後の活動に活かしてまいります。



心と心をつなぐ

「花鉢配布ボランティア」活動

11月18日(金)に有志生徒358名が参加して、地域の高齢者だけで暮らすご家庭に花鉢とメッセージカードを届ける「花鉢配布ボランティア」活動が実施されました。昨年同様、コロナ禍のため高齢者宅に直接訪問するのではなく、各地区の民生委員さんを通じてお届けすることとなりました。

11月5日(土)、花の植え付け作業を行いました。学校の前の歩道脇の花壇や玄関のプランター、老人宅に配布する鉢にパンジーとビオラの苗を植えました。

今回は、バレーボール部員と剣道部員の皆さんが手伝ってくれました。

そして、いつもと同じように、PTA 環境文化部の保護者の皆さん、ふすい花の会の地域の皆さんにも協力していただきました。

どうもありがとうございました。おかげさまで、校門付近が明るくなりました。卒業式や入学式などの行事のあるときなど、花の前できれいな記念写真が撮れるでしょう



— 花鉢を持って各町へ移動 —

後日、ビオラの花鉢とメッセージカードを受け取った方々からたくさんのお礼状が届きました。「かわいいお花のプレゼントは心を和ませてくれます。」「メッセージを見て涙がでました。」「夢に向かって頑張っている様子、陰ながら応援しています。」「体調に気をつけて、希望校に合格されますよう応援しています。」など、お礼とともに子供たちへの激励の言葉がたくさん綴られており、生徒だけでなく教職員も幸せな気持ちでいっぱいになりました。

参加した生徒の振り返りにも「私たちが運んだ花やメッセージで元気になってくれる人がいるのがうれしかった。」「このお花を見て1人でも多くの人が幸せになってほしい。」など、あたたかい言葉が多く聞かれました。

今年で4年目を迎える本活動ですが、生徒や学校、そして地域にとって意義のある大切な取組へと成長してきました。今後も地域の皆様とつながる活動を通して、生徒の心の成長を図っていきたいと思います。



— お礼のはがき —

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」

をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

お問い合わせは（火曜日午前・金曜日午後）

布水中学校運営協議会

地域学校協働活動推進員

塚本 茂樹

野々市市押野2丁目100番地

電話：076-248-0039

E-mail:

fusuityu_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp